

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	○			個別療育・運動・休養・相談など各活動に合わせて十分なスペースを確保している。
	2 職員の配置等は適切であるか	○			配置数としては適切であるが、支援度が高い利用児が多く、職員数を増やしたい。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	階段などバリアフリー化は困難である。利用者に配慮しながら支援を行っている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定とふり返し）に、広く職員が参画しているか	○			目標管理シートを作成している
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートを実施し、運営の向上に努めている
	6 この自己評価の結果を事業所や会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所玄関とホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在実施していない。今後実施できるように努める。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内・法人外での研修に積極的に参加することを奨励している。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			6ヶ月に1度、保護者との面談の機会を作り、子供の困り感や保護者からのニーズや課題を分析し、作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			特性シートを作成している
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員の話し合いを行い、個別プログラムや集団プログラムを作成し、実施している。
	12 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			スケジュールを作成し、プログラムが固定化されないようにしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日は平日にできない課題の設定をしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントに基づき、個別活動での課題、集団活動での課題を取り上げ、サービス計画を作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に毎日ミーティングを行い確認をしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援のふり返しを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、その日の子供たちの様子や気づいたこと、変化などを話し、内容を共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録をつけ、1か月ごとに評価を取り、支援の検証・改善に努めている。
	18 定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月のモニタリング評価を取り、6ヶ月ごとにまとめ、保護者に説明し、個別支援計画の見直しを行っている。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			利用者に合わせて行っている。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子のこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者と担当者が参加している。担当者が出席できない場合は当該児童の状況等を書面にて作成している。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を行っているか	○		学校との支援会議や保護者からの情報をもとに学校との連携を図り、情報交換、情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか		○	現在、該当者がいない。
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		児童発達支援事業所と連絡を取り情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援事業所とともに移行先に情報提供や引継ぎを行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修に参加するなどしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	コロナの関係もあり、機会を作れずにいる。
	27	（地域自立支援）協議会等への積極的に参加しているか	○		事業所連絡会（2ヶ月に1回）に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え会い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		事業所での活動や様子などを連絡帳に記載し、送迎時にも話をし、状況や課題について共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		法人内で保護者向けの講演会や勉強会を催している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧な説明を心掛けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた時には、お話を聞き、助言や支援を行っている。
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		定期的に茶話会などを開催している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情解決責任者を設置し、対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		年に4回発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に個人情報の取り扱いについての同意書をいただき、注意して管理している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		障害特性を把握し、配慮するよう努めている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今後、検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	保護者には周知できていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に1回避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人内で年2回研修会を行い、参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に説明を行い、同意書をいただいている。
	42	食事アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか		○	契約時に保護者より食事に関する情報提供書を提出頂き、情報に基づいた対応を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	○		報告書作成し、職員間で共有している